

2025 年 10 月 14 日
グリッドスカイウェイ有限責任事業組合
Intent Exchange 株式会社
KDDI スマートドローン株式会社
株式会社トラジェクトリー
株式会社日立製作所
株式会社 NTT データ
日本電気株式会社
宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合

NEDO「デジタルライフライン整備事業／ドローン航路の開発」に採択

ドローン航路の全国・世界展開を目指す

グリッドスカイウェイ有限責任事業組合、Intent Exchange 株式会社、KDDI スマートドローン株式会社、株式会社トラジェクトリー、国立大学法人 東京大学、株式会社日立製作所、株式会社 NTT データ、日本電気株式会社、宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合の 9 者は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が実施する「デジタルライフライン整備事業／ドローン航路の開発」（以下、本事業）に対し提案を行い、この度実施予定先として採択されました。

本事業は、2024 年度に実施された「産業 DX のためのデジタルインフラ整備事業／デジタルライフラインの先行実装に資する基盤に関する研究開発^{*1}」の成果の活用/継承を踏まえた事業であり、人口減少や人手不足、激甚化する災害といった社会課題への対応を目的に、現実世界のデジタル化による「デジタルライフライン」の構築を早期に目指すものです。

具体的には、2024 年度には、先行地域である浜松市天竜川上空に約 180 kmと秩父エリアの送電設備上空に、約 150km のドローン航路が整備されました。今後の全国および世界への展開を目指し、今回、本事業で「複数事業者の相互乗り入れ等の実現を目指したドローン航路システムの改修・高度化」、「エアモビリティデータスペース群の確立（ウラノス・エコシステム^{*2}連携）」、「仕様・規格への適合性認証制度等運用および、国際標準化/海外展開に向けた戦略検討」、「航路の相互乗り入れ実証や国際標準化活動」など、多岐にわたる取り組みを実施します。

^{*1}「産業 DX のためのデジタルインフラ整備事業／デジタルライフラインの先行実装に資する基盤に関する研究開発」に係る実施体制の決定について | 公募 | NEDO

^{*2}「ウラノス・エコシステム」経済産業省 Web サイト

【概要】

実施期間	2025 年 9 月～2026 年 3 月末（予定）
アウトプット 目標	1.商用水準に耐えうるドローン航路相互乗入の方法が確立され、河川上空及び送電線上空のドローン航路で直通運航、ドローン航路のエアモビリティデータスペース実装の実施 2.制度導入に耐えうるドローン航路登録の適合性評価スキーム、プロセスの確立及び PoC の実施 3.送電線上空のドローン航路の物流用途運航の要件が確立し、実運航の実施 4.ドローン航路を活用した物流運航の映像データを用いた河川巡視・点検の効率化・高度化の実現

【事業イメージ】

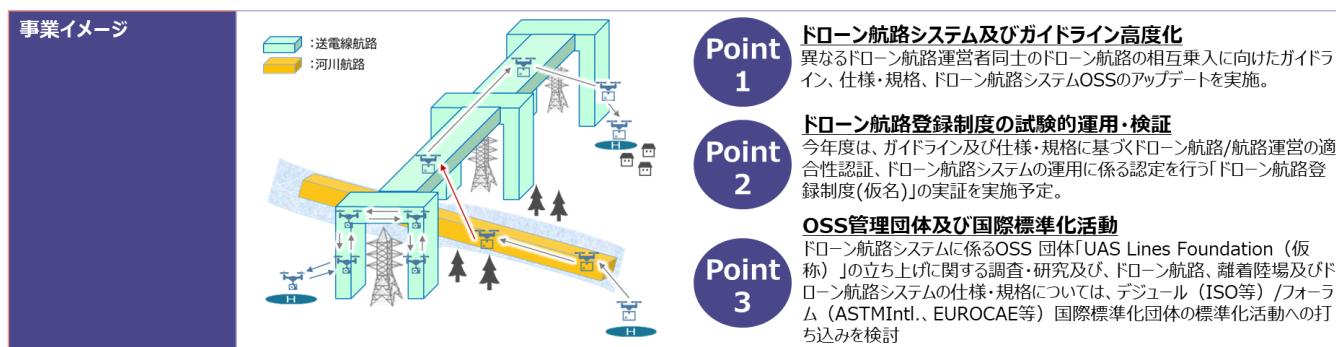


図1. 事業イメージ (NEDO 採択結果公表資料より/https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101888.html)

【本件に関するお問い合わせ先】

お問い合わせ先	グリッドスカイウェイ有限責任事業組合
	E-mail : support@gridskyway.com
	Intent Exchange 株式会社
	E-mail : info@intent-exchange.com
	KDDI スマートドローン株式会社
	E-mail : smartdrone-marketing@kddi.com
	株式会社トラジェクトリー
	E-mail : info@trajectory.jp
	株式会社日立製作所
	公共 IT ソリューション お問い合わせフォーム
	https://www.hitachi.co.jp/Div/jkk/inquiry/inquiry.html
	株式会社 NTT データ
	E-mail : info@airpalette.net
	日本電気株式会社
	E-mail : air-mobility@ciu.jp.nec.com
	宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合
	E-mail : event@ssil.jp